

研修会報告

「The Elections that Could Change Everything: An Insider's Guide to the 2026 Midterms」

講演者：マンズフィールド財団 フランク・ジャヌージー President and CEO

研修担当理事：清水 梨江子／内田 文平



2026年5月27日（水）、ワシントン日本商工会はマンズフィールド財団 President and CEOのフランク・ジャヌージー氏をお招きし、「The Elections that Could Change Everything: An Insider's Guide to the 2026 Midterms」と題する研修会を開催しました。

講師を務めて下さったジャヌージー氏は2014年にマンズフィールド財団のPresident and CEOに就任しました。同財団は1983年に設立された非営利団体で、人的交流事業や対話事業、出版・広報活動を通して、米国とアジアのリーダーのネットワークを育み、公共政策に影響するような重要な課題を探求し、またアジアの国々の人々への理解と関心を高めることを使命としています。

今回の研修会では、ジャヌージー氏のワシントンでの40年にわたる経験と、同財団が持つマンズフィールド・フェローや米国在住のアジア専門家からなる広範なネットワークを活かし、2026年の米国中間選挙がどのように展開する見込みか、その結果が貿易・安全保障政策、日米関係、そして米政府の国内外における行動にどのような意味を持つかについて、率直な分析を披露頂き大変充実したものになりました。

研修会終了後のランチタイムには、親日家で知られるジャヌージー氏が参加者一人一人の席を周り、挨拶や歓談を楽しんでおられた姿が印象的でした。お忙しい中、貴重なお話しをお聞かせ下さり商工会メンバーと交流下さったジャヌージー氏に改めて厚く御礼申し上げます。

商工会では今後も会員の皆様にとって有益な機会となる研修会を企画・運営して参りたいと思いますので、引き続き宜しくお願い申し上げます。

